

FUJITSU文教ソリューション future瞬快V4

Advanced Grade[AG]／Basic Grade[BG]

富士通株式会社





教育ICTにおける“ホパイロ” future瞬快

サッカー選手を影で支える“ホパイロ”
選手が最高のパフォーマンスを発揮するために
『準備』・『管理』・『ケア』を徹底してこなす縁の下の力持ち。
『future瞬快』は全ての先生、児童生徒が快適に、
そして効果的にタブレットを活用できるように、
教育ICTを影で支えるホパイロです。

準備 する

～正常な授業ができる環境を維持～

- ディスクイメージ配信 → タブレットの一齐セットアップ
 - 簡易復元 → サインインで画面周りを復元
 - 環境復元 → 再起動でシステム全体を復元
- デュアル
リフレッシュ
機能
- それぞれを個別
または組み合わせ
せて利用可能

導入作業の効率化
タブレットの安定定稼動
トラブルの未然防止

管理 する

～円滑な授業ができる環境を提供～

- かんたんサインイン → 児童生徒に紐づいた画面にサインイン
- 先生コンソール → 先生向けの簡単コンソール
- 環境切替 → 先生から学習シーンに合った画面切替
- 動的グルーピング → 場所選択で、先生と児童生徒をグルーピング
- お知らせ → 「ネットワーク状態」「バッテリー残量」の通知
- モニタリング&遠隔操作 → 児童生徒の画面をリアルタイムに一覧表示
- 管理コンソール → 多台数の端末を一括管理
- 利用情報収集 → 端末やアプリの利用状況の収集

タブレット活用のサポート

授業時間の最大化

資産の有効活用

ケア する

～最適な授業ができる環境に更新～

- 環境更新（メンテナンス） → 雛形タブレットの画面を更新して一齐適用
- スケジューラー → Windows Update等のスケジュール実行
- かんたんリカバリ → USB-HDDからイメージのリカバリ

メンテナンスの効率化
トラブル早期復旧 &
サポート支援

ICT環境を「準備する」

デュアルリフレッシュ機能

簡易復元

環境復元

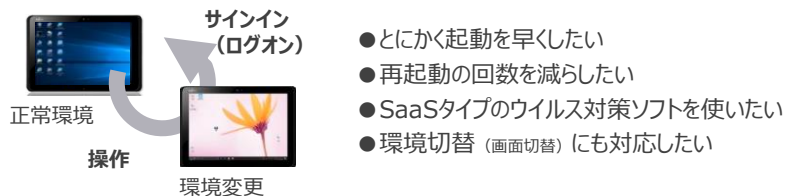
ディスクイメージ取得／配信

デュアルリフレッシュの概要

2つの復元機能を運用に合わせて変更することが可能です。
また、管理コンソールから一括設定もでき、スタンドアロン運用も出来ます。

簡易復元

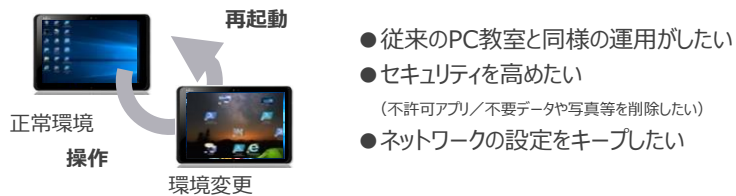
サインインで画面周りを復元



高速&簡易な復元で快適利用

環境復元

再起動でシステムを完全に復元



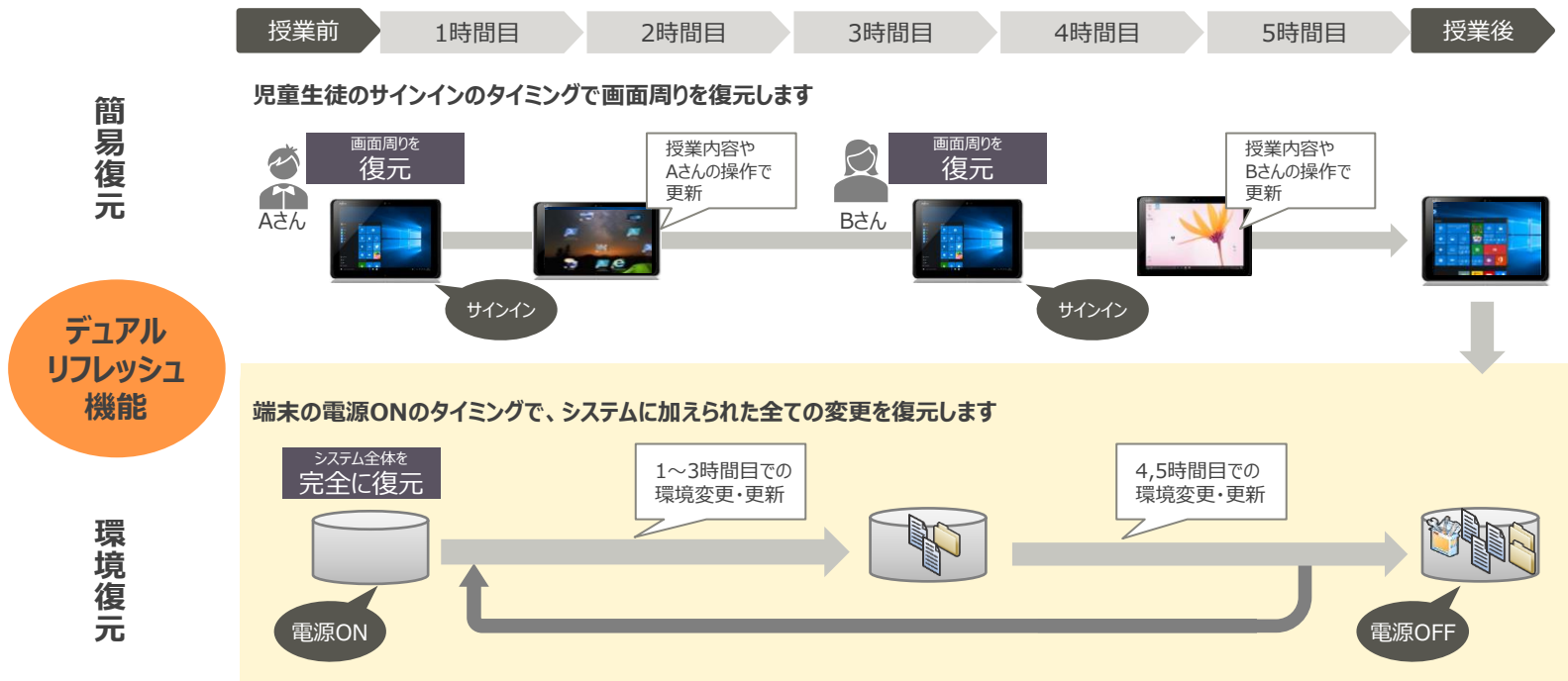
従来型の復元でしっかり環境維持

2つの復元機能を標準搭載しているのはfuture瞬快だけ！

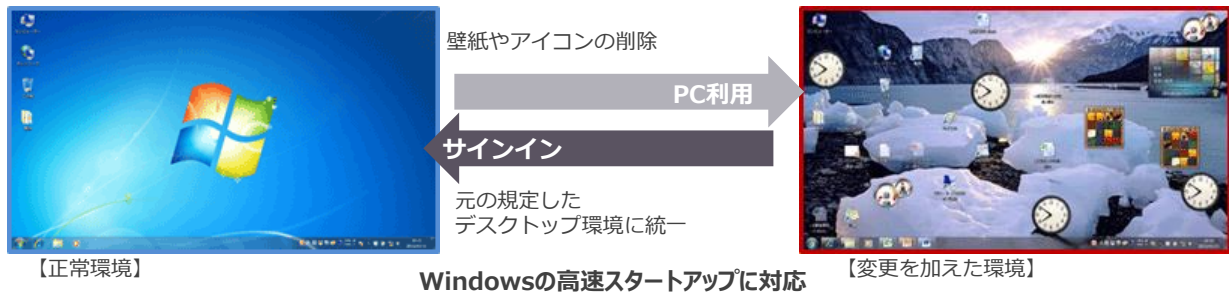
デュアルリフレッシュ機能

2つの復元の同時利用イメージ

「児童生徒のサインイン」と「1日1回のOS再起動による環境復元」を組み合わせた新しい運用が可能です。



サインインだけで画面周りの正常環境を維持



復元／制限可能な項目



項目毎にサインインで復元する/しないの設定が可能

システムに関する設定を変更できないように制限できます

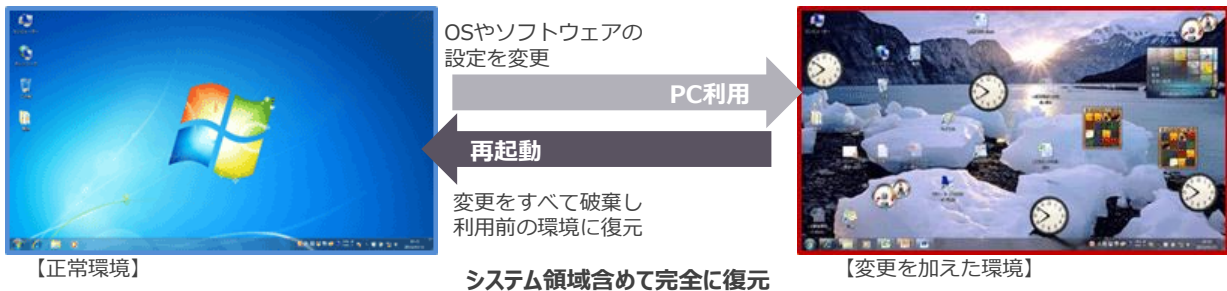
【利用制限設定】

- コントロールパネル表示
- プログラム起動
- データ保存場所表示
- インターネット接続

【復元対象】

- デスクトップ（壁紙、ショートカットアイコン）
- タスクバー
- スタート画面／スタートメニュー
- デスクトップのデータ削除

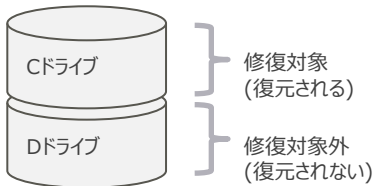
再起動だけでシステム全体の正常環境を維持



復元タイプを選択可能（運用中の変更も可能）

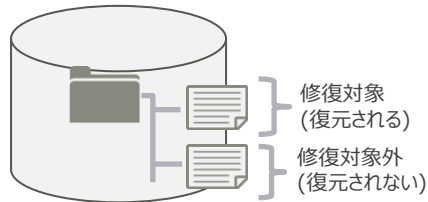
パーティション単位

ディスクのパーティション単位に復元対象を指定



ファイル・フォルダ単位

利用者のデータをファイル・フォルダ単位に復元対象に指定



ウイルス対策ソフト連携

【対策ソフトの定義を更新】



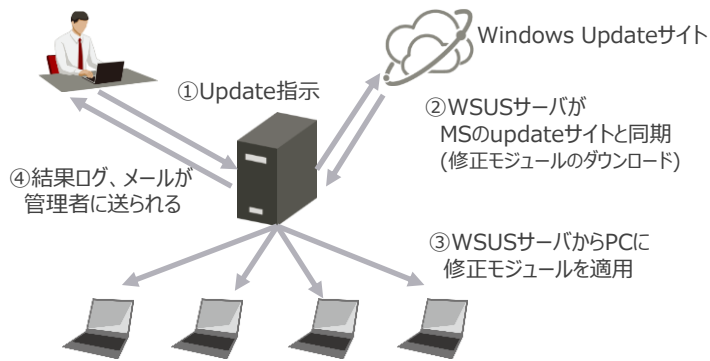
再起動

再起動しても
常に最新状態を維持

保護領域の修復対象外連携が可能のため、環境復元が有効な状態でもインストールされているウイルス対策ソフトを判別し、パターンファイルやレジストリ情報などを自動的に「復元対象外」とし、最新の状態を維持します

※環境復元で連携対象のウイルス対策ソフトはfuture瞬快のホームページでご確認ください

Windows Update連携

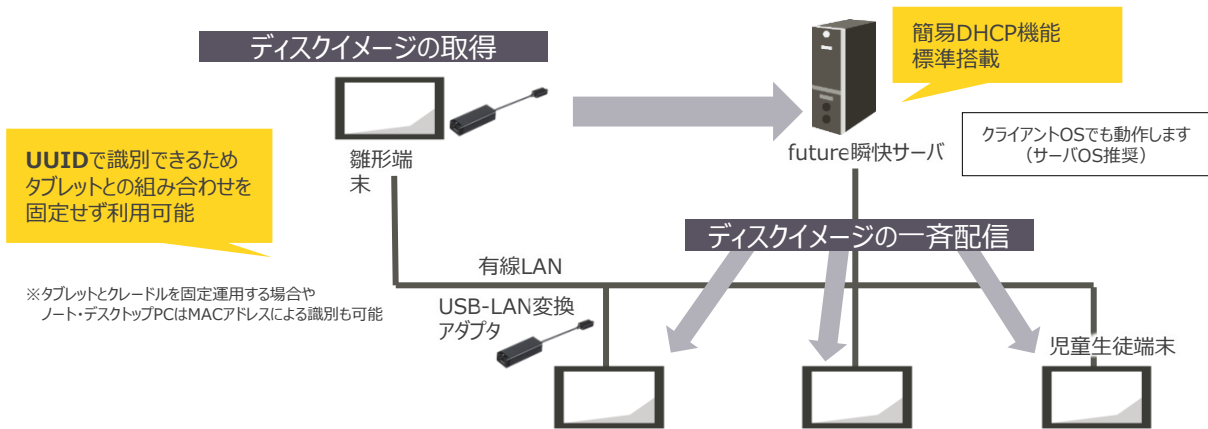


環境復元の修復モード（復元ON）から自動的に修復無効モード（復元OFF）に変更され、WSUSまたはMS社のUpdateサイトと連携して最新の更新プログラムを自動適用します。また、「即時実行」「スケジュール実行※」が選択可能です

※future Update（機能アップデート）はインストール途中にユーザーとの対話的な操作を必要とし、自動インストールに対応していないため、手動での適用となります

端末の大量展開を簡単処理

雛形となる端末のディスクイメージを一斉配信することで、複数端末のセットアップ作業を高速かつ正確に実施できます。また、**UUID**（端末固有の識別子）を使うことでタブレットとクレードル（またはUSB-LAN変換アダプタ）の組み合わせを意識せず、ディスクイメージ配信が可能です。作業負荷の高い一斉展開作業を大幅に効率化します。



【自動設定可能な項目】

- コンピュータ名
- ネットワーク設定
- OSアクティベーション(KMS/MAK)
- Officeアクティベーション(KMS/MAK)
- ドメイン参加
- ユーザ指定バッチ
- future瞬快クライアントのインストール

【ネットワークブート一括設定】

富士通製指定端末では、ネットワークブート（PXE起動）の設定をコンソールから一括でON/OFFできます

※富士通製パソコンは、事前に動作検証しております。
動作検証済みモデルはホームページにて必ず確認願います。

ICT環境を「管理する」

管理コンソール

先生コンソール

環境切替

動的グルーピング

モニタリング & 遠隔操作

かんたんサインイン

お知らせ機能

利用情報収集

端末の管理

センターサーバや学校サーバなどの運用状況に合わせた、自由なグループ構成（階層化可能）とタブレット検索機能により、多台数のタブレットをスムーズに管理できます。

機器管理

- コンピュータ名/タブレット型名
- IPアドレス/MACアドレス
- OS名称/バージョン

台帳管理

ウイルス対策ソフト

- ソフト名称
- パターンファイル更新日付

セキュリティ
管理

ディスク使用状況管理

- ディスク使用率
- ディスク空容量

トラブル予防

画面を確認/遠隔操作

- モニタリング
- 遠隔操作

トラブル
早期解決

空容量の少ない順にソートし
素早く対処可能

センターから学校端末の
トラブル状況等を確認可能

管理コンソール画面

電源ON(C) 電源OFF(D) 再起動(R) スタンバイ(S) ナイマー付き電源制御(T)

コンピュータ	CPU情報	型名	ウイルス対策ソフト	ウイルスパターン	ログインアカウント	OS名	OSバージョン	WindowsUpdate
DEMO	Intel(R) Atom(TM)	FARQ06012Z	Windows Defender	1.307.2347.0	DEMOtest1	Windows 10 Pro	10.0.17763.107	未設定
KH2082	Intel(R) Core(TM)	FARQ19011	McAfee VirusSca..	9476	-	Windows 10 Pro	10.0.18363.535	未設定
KH2083	Intel(R) Core(TM)	FARQ19011	Windows Defender	1.307.772.0	KH2083Wfujitsu	Windows 10 Pro	10.0.18363.535	未設定

何台利用しても無料。
端末の登録や削除も簡単

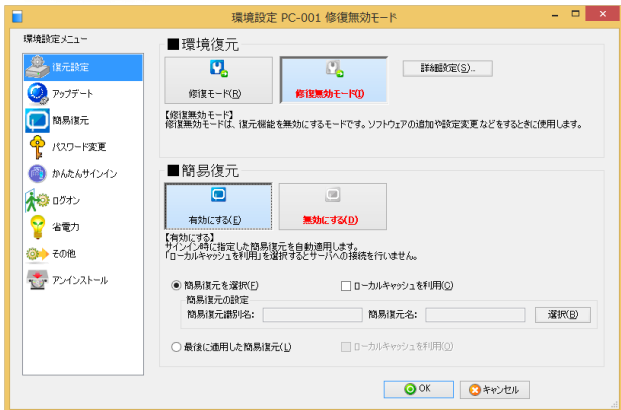
端末管理からトラブルの予防・対策まで'超'簡単

一括設定可能な主な機能

管理コンソール画面



復元設定画面



電源操作

電源ON/OFF(※)、再起動、スタンバイ等遠隔地の端末の操作ができます

※電源ONは、有線LAN接続かつ、端末側のWOL機能設定が必要

モニタリング&遠隔操作

複数の児童生徒画面の確認や、遠隔からの一斉操作ができます

復元方式の変更

環境復元、簡易復元の適用や解除など設定変更を一斉に適用できます

端末の検索

全体からコンピュータ名やIPアドレス等で端末を検索できます

先生が利用する機能に絞った簡単コンソール

3つの機能に絞った先生用コンソールで、児童生徒画面の切替や確認ができます。また、簡単な操作で、スムーズな授業進行を支援します

先生コンソール画面



児童生徒画面の
環境切替 & 簡易復元
(P.14参照)

児童生徒画面の
モニタリング & 遠隔操作
(P.16参照)

全体から選ぶ

授業場所（教室）と利用環境を選択し児童生徒端末の環境を切替

お気に入りから選ぶ

お気に入りを選択し、児童生徒端末の環境を切替（授業場所等の選択不要）

モニタリングする

授業場所（教室）を選択して児童生徒端末の画面をモニタリング

授業や先生に合わせた画面へ簡単切替

特別授業では、見やすい画面に変更することでトラブルを予防します。学習シーンに合った画面に切替することで、授業に集中できます。

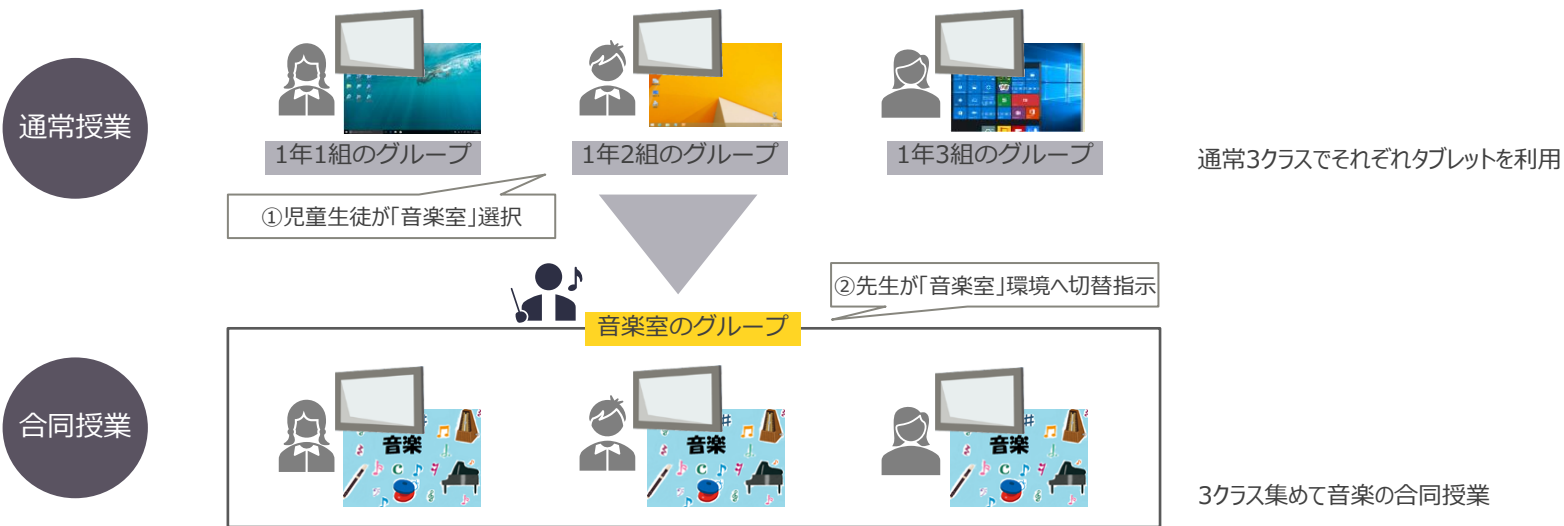


先生コンソールから授業に合った環境を選ぶだけ

動的グルーピング

タブレットの利用に合わせて、柔軟にグルーピング

先生、児童生徒が「場所（教室名等）」を選択するだけで、グルーピングによる臨時クラスを構築できます。
急な合同授業でも、簡単にタブレットの授業環境を整えます。

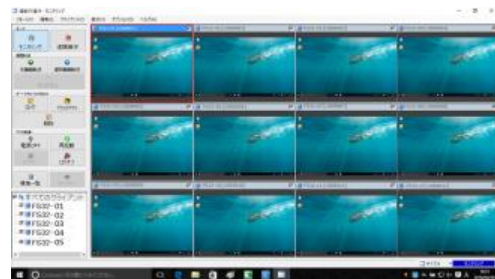
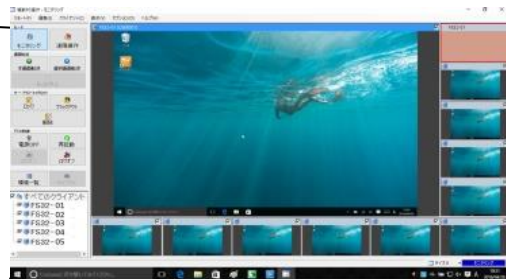


その場で先生と児童生徒をグルーピング

モニタリング & 遠隔操作

先生が簡単操作で児童生徒画面を確認

先生コンソールから児童生徒のタブレット画面を一覧表示し、リアルタイムに確認できます。さらに、先生画面の転送や教材の配付等、簡易授業支援としても有効活用できます



モニタリング・遠隔操作画面イメージ

良く使う機能に絞っているので直感的に操作できます。
画面のタッチによる操作もできます。

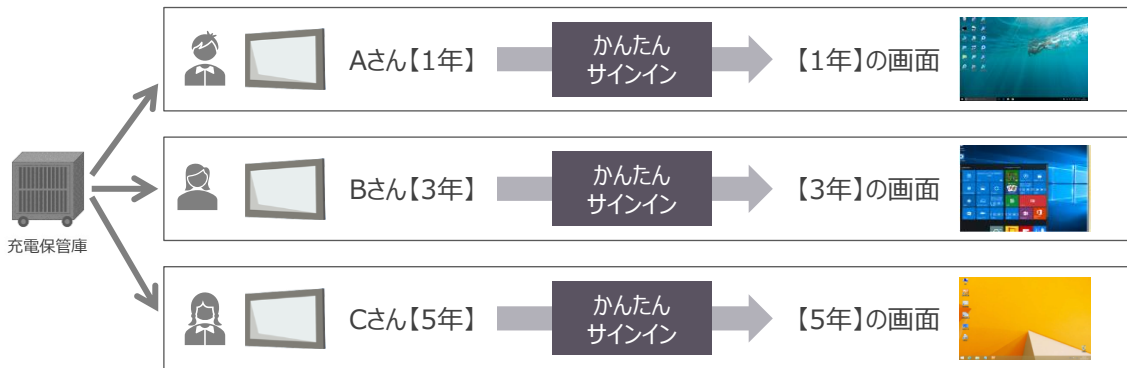


先生

【一斉操作が可能な項目】

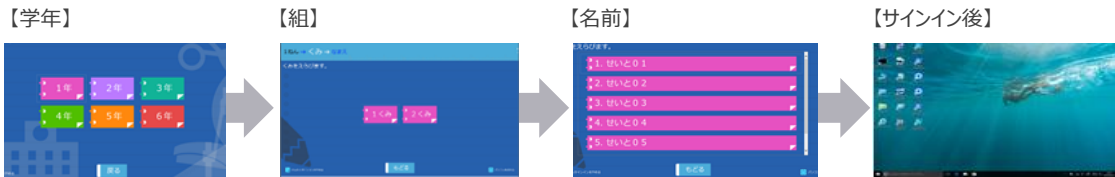
- モニタリング/遠隔操作 ●画像転送
- 電源OFF/再起動/スタンバイ ●ログオン/ログオフ
- キーボード・マウスのロック/画面のブラックアウト
- コマンド実行 ●ウィンドウ位置補正 ●メッセージ送信
- ファイルの配付、回収 ●クリップボード共有
- ログオンユーザ（アカウント）表示

サインインで児童生徒に合わせた画面を準備



保管庫から、どのタブレットを持ち出しても「かんたんサインイン」でサインインするだけで、児童生徒に合わせた最適な環境に自動設定されます。

かんたんサインインの操作



画面タッチで学年、組、名前（出席番号等でも可）を選択するだけでサインインできます。また、なりすまし防止のために、パスワード設定も可能です。

児童生徒タブレットの状態をチェック／お知らせ

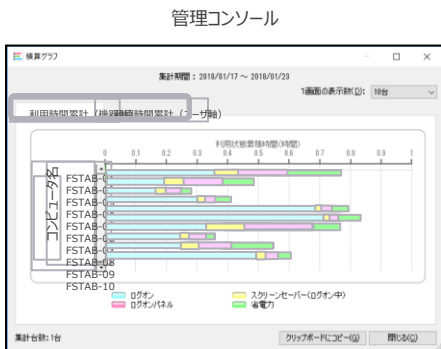
学校現場でトラブルの多い「ネットワーク状態」「バッテリー残量」をチェックし、児童生徒に通知します。電源投入時・トラブル発生時に、タブレットの状況をお知らせする事で、スムーズな授業運営を支援します。また、授業中における、トラブル発生時の混乱を防止します。



※本機能はWindows10以降のOSでご利用頂けます

端末やアプリの利用状況を見える化

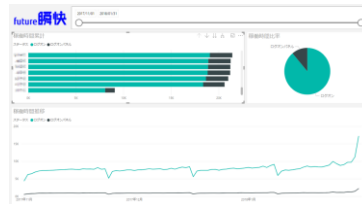
端末の利用状況やアプリケーションの利用回数を自動収集し、簡単に確認できます。
また、活用状況は学校／利用者／機器単位で比較表示が可能です。



機器軸(コンピュータ名)
ユーザー軸(Windowsアカウント名)
でのグラフ表示が可能

【収集可能な項目】

- コンピュータ名
- グループ名
- 組織名
- 授業場所名
- 電力ポリシー名
- PC種別
- PC型名
- 稼働時間累計
- 最終取得日時
- ログオン時間累計
- ログオン時間率
- 操作時間累計
- 操作時間率
- 省電力累計
- 省電力時間率
- ログオン回数
- 電源オン回数
- アプリケーション名と利用回数



端末稼働状況

導入したデバイスの診断状況や過去の稼働状況をドリルダウン形式で確認できます



アプリケーション利用状況

学校別にどのアプリがどの程度利用されているか機器／ユーザー別で確認できます

※ご利用にはMicrosoft® Power BIでのレポート作成が必要となります

ICT環境を「ケアする」

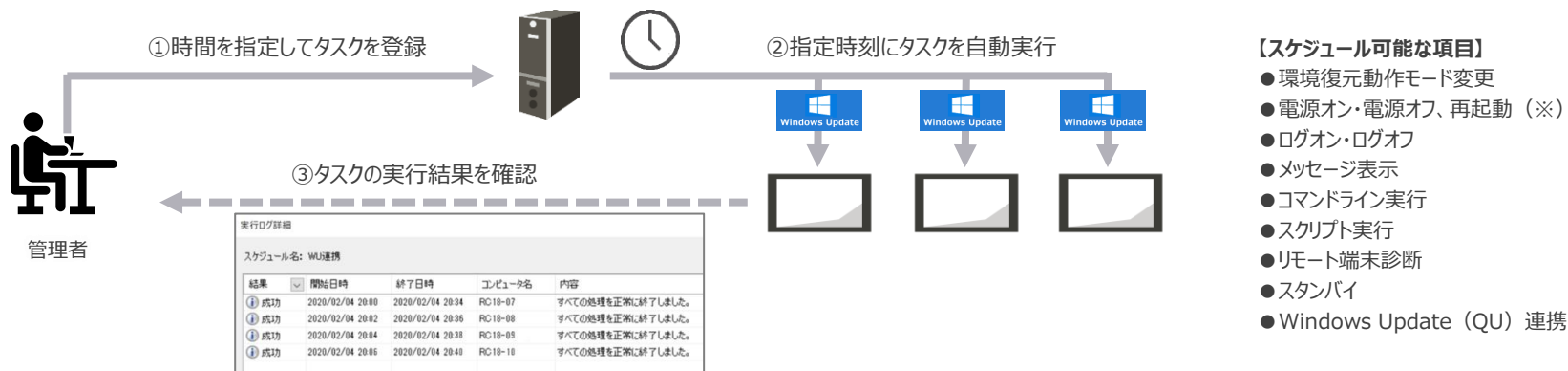
スケジューラー
かんたんリカバリ

ご参考（製品ラインナップ／機能紹介動画）

定例作業の自動実行による作業効率化

管理コンソール上で事前に作業を設定しておくことで、指定時刻にタスクを自動実行できます。タスクのスケジュール実行で管理者作業を軽減します。

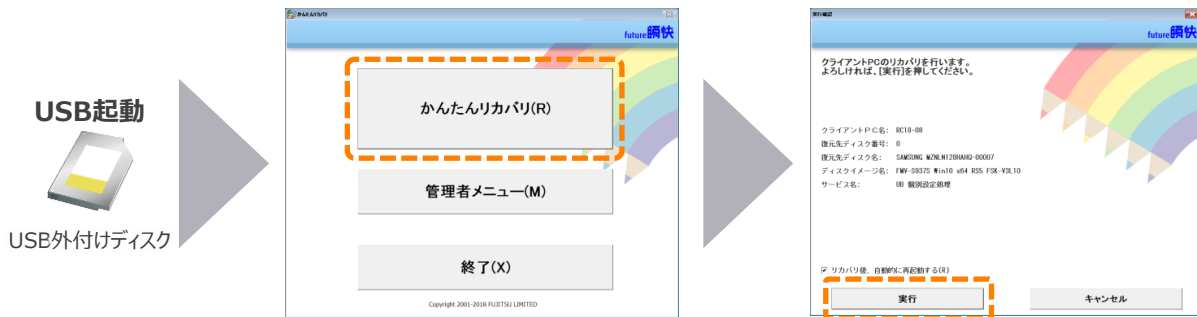
Windows Update (QU) 適用例



※電源オンは有線LAN接続で端末側のWOL機能設定が必須となります

USB起動するだけで簡単にイメージをリカバリ

無線LAN環境でも、ネットワークを介さずにスタンドアロンでイメージをリカバリできます。
難しい操作は一切不要でICTスキルに自信がなくても簡単にリカバリを実現できます



わずか**2ステップ!**
ネットワーク設定などの
面倒な作業は不要

クライアント情報を検出
各種設定を全て自動設定

活用シーン

- Case1：環境が壊れて、復旧したい時
- Case2：Windows Updateの大型更新（FU）の展開
- Case3：ディスク交換時 etc..

【自動設定可能な項目】

- コンピュータ名
- ネットワーク設定
- OSアクティベーション(KMS/MAK)
- Officeアクティベーション(KMS/MAK)
- ドメイン参加
- ユーザ指定バッチ
- future瞬快クライアントのインストール

製品ラインナップ

製品名称	簡易復元	復元復元	ディスク イメージ 配信	環境切替	動的 グルーピング	モニタリング & 遠隔操作	かんたん サインイン	お知らせ (通知機能)	利用情報 収集	スケジューラ	かんたん リカバリ
Advanced Grade[AG]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Basic Grade[BG]	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	—

● future瞬快AG/BGホームページ

<https://www.fujitsu.com/jp/futureshunkai/>

● future瞬快CGホームページ

<https://www.fujitsu.com/jp/shunkai/futureshunkai/products/fsyunkaiv4cg.html>

future瞬快CGについて

ディスクイメージ配信（LAN経由の配信）とかんたんリカバリ（USBディスクからの配信）の機能に絞ったクローニングツールとして、2021年10月よりリリースしています。導入時のキッティング作業や運用開始後のイメージリカバリ作業でご利用できます。尚、future瞬快CGは全業種向けの製品です。

価格やサービス内容はお問合せください。

お問合せ：epb-shunkai@ml.css.fujitsu.com

Thank you

